

卒業生の進路状況

卒業年度	24	23	22	21	20
卒業生数	281	279	312	316	316
国公立大学	143	126	153	140	145
私立大学	737	647	668	653	729
東京大学	2	1	0	0	3
京都大学	7	0	5	5	5
名古屋大学	18	10	15	15	20
大阪大学	2	4	3	2	2
岐阜大学	24	17	40	25	32
早稲田大学	15	9	10	16	4
慶應義塾大学	8	8	5	4	6
南山大学	38	41	51	40	42
名城大学	63	64	41	41	54
立命館大学	56	58	88	66	93
同志社大学	45	31	33	43	35

※合格者の多い大学のみ掲載しました。

世代を超えた芸術の絆

関高OB美術展

出品者募集

関高OBの芸術を古民家で展示

関高校(武儀高女)卒業生の交流と親睦、芸術の普及等を目的とした美術展を開催します。昨年に引き続き、卒業生の皆様から作品を公募します。

日時: 平成25年9月29日(日)~10月6日(日)
午前10時~午後5時 最終日は午後4時まで

開催場所: 古民家 山麓 (関市本町7-13)

部門: 絵画、書、写真、陶芸、デザイン (左記以外は受付不可)

出品料: 4,000円

お申込: 事務局までお問合せ下さい。後日、出品申し込み用紙を送付。

お問合せ先: 電話 0575-22-6455 平野義文 (17回生)

主催: 関高校OB美術展実行委員会

後援: 岐阜県立関高校同窓会

災害ボランティア立ち上げに向けて

下記の表は、全国及び県内の同窓生の居住者状況です。東日本大震災のような大規模な災害時に、同窓会としても同窓生の方々に支援できたらと思います。現在役員会で支援のあり方や具体的な方法について検討中です。よりよい体制を構築するためにも、是非とも同窓生の方々からのご助言をお待ちしております。

全国	新潟	10	広島	13	岐阜県内	(人)
北海道	富山	10	山口	2	関市	9,638
青森	石川	6	徳島	2	岐阜市	1,338
岩手	福井	3	香川	3	美濃市	1,227
宮城	岐阜	15,605	愛媛	5	美濃加茂市	760
秋田	静岡	61	高知	1	富加町	566
山形	愛知	1,430	福岡	11	郡上市	482
福島	三重	60	佐賀	1	各務原市	438
茨城	滋賀	36	長崎	0	坂祝町	154
栃木	京都	65	熊本	3	可児市	143
群馬	大阪	165	大分	2	多治見市	95
埼玉	兵庫	103	宮崎	0	山県市	90
千葉	奈良	39	鹿児島	2	大垣市	83
東京	和歌山	8	沖縄	5	川辺町	67
神奈川	鳥取	2	海外	73	瑞穂市	55
山梨	島根	4	合計	18,689	その他	469
長野	岡山	8	合計	15,605		

(平成22年版 会員名簿より)

岐阜支部総会開催のご案内

岐阜支部第6回総会及び懇親会を左記のとおり開催します。校歌などを合唱したり、先輩・友人との歓談にぜひ加わりませんか。

卒業生の皆様には、卒業年次にかかわらず、また岐阜支部外からのご参加も歓迎します。

日時: 平成25年9月29日(日)
午前11時より

場所: 岐阜市長良川畔
岐阜グランドホテル
岐阜ランドホテル
058(233)1111
058(233)2157

申込・問い合わせ先
①岐阜支部事務局 吉田 徹
(高校11回生)
058(233)2157

②学年当番幹事代表
第17回生 藪下 浩
058(241)1435
第18回生 篠田充弘
058(383)7264

平成25年度 役員紹介

会長	堀部 哲夫(高21回)
副会長	加藤 洋子(高13回)
	井上 博文(高16回)
	日比野信子(高16回)
	藤井 市三(高19回)
	清水 俊夫(高20回)
	早川佐知子(高21回)
	鈴木 良春(高22回)
	立川 義和(高23回)
	丹羽 克彦(高24回)
	立川 雅俊(高25回)
	川嶋 亨治(高26回)
	佐藤 敏則(高27回)
	浅野 敏一郎(高29回)
	長尾 一郎(高32回)
書記	浅野登代子(高10回)
	山田 正樹(高24回)
会計	武藤 玲子(高13回)
	神谷 泰久(高21回)
会計監査	伊佐地秀一(高21回)
	古田 貴巳(高39回)
会報委員長	榊山 舜亮(高14回)
会報委員	梅田 洋子(高11回)
	高井奈津子(高14回)
	野中 歌子(高15回)
	平田 和子(高16回)
	黒野理津子(高38回)
	長尾 歩(高40回)
	乾 美保子(高42回)

第65回生(平成25年3月卒業) 同窓会クラス幹事

1組	長 美 拓
2組	堀 端 望
3組	坂 井 淳
4組	成 野 基
5組	石 竹 史
6組	森 山 華
7組	多 田 優
8組	西 田 希
9組	奥 山 也
10組	村 山 涼
11組	桜 山 楓
12組	日 下 七
13組	桜 木 香
14組	日 下 七
15組	日 下 七



同窓会の発展のために



会長 堀部 哲夫

昨年2012年6月16日の関高同窓会総会におきまして会長にご承認頂きました。以来、1年が経過しました。この間、事務局をしてくださる先生方、役員の皆様、多くの関高OBの皆様方に支えられて、無事に務めさせて頂くことが出来ました。改めて、お礼申し上げます。

この間、関高同窓会会長として様々な行事、催しに出席させて頂き、関高OBが多岐で素晴らしい活躍をされている様を見てきました。そして、今や関高同窓会が会員が30,000人に達しようとしています。全国各地で、また世界のいたる所で活躍されています。改めて、関高同窓生の偉大さを感じた次第です。

この素晴らしい人材を有する関高同窓会の存在意義を高めることは非常に重大なことであると思うようになりました。それは、OBの皆様が同窓会を通じて親交をかさね、情報交換をして、さらにご活躍の場を広げられることにあると思います。そのために、2つの提案をしたいと思います。

1、OBの皆様が参加や催される行事に、関高同窓会が積極的に関わっていくこと。

たとえば、「桜ヶ丘だより」で取り上げ、多くの同窓生に知らせると同時に、PRに努めることです。それにより、その行事がさらに盛大になり、参加者が増えることの助けになるようにできないでしょうか。

また、その催しを賛助したり、OB同士声掛けあつて共に参加できるのではないのでしょうか。

2、大きな災害が起きたときに、全国にいたる関高同窓会の会員同士がボランティアとして助け合うことができないうかが。助けられた同窓生の喜びは他の人に助けられた場合よりまじがたい大きなことではないでしょうか。

ボランティア活動する方にも、同窓生に手を貸す方がやりがいがある、より力が入ることでしょう。

災害のボランティアに出かける前に、まず、関高に電話をして、そこに同窓生がいないか情報を得られるようなシステムができればと考えています。

第45号 発行所
関高等学校同窓会
岐阜県関市桜ヶ丘2-1-1
郵便番号 501-3903
電話(0575)22-5688
FAX(0575)23-7089

校訓
進取 至誠 錬磨

学校長挨拶



学校長 安藤 敏彦

いよいよ少子化が岐阜県の高等学校教育に大きな影響を与えようとしています。県教委作成の資料によれば、美濃地区の中学校卒業予定者数は平成28年度より緩やかに減少し、10年後の平成38年度に本年度比約270人減少するとの数字が公表されています。

平成25年度 関高等学校幹事会

去る5月11日(土)、新緑の風薫る彩雲館大研修室において、幹事会兼第1回役員会が開催されました。

堀部会長の挨拶では、同窓会の意義を考え、OBの方々が活躍している、関高OB展や、「さくらウインドオーケストラ」の活動に協力する旨と、災害時のボランティア支援体制の構築をしていきたいと思います。

教委においても「第2次教育ビジョン(H26~30)」の策定を進めており、現在改革に向けての議論が鋭意続けられています。

改革の柱は次の3つで、高等学校については「中長期的な学校改革」が重点とされています。

- ①学力向上を核とした義務教育の改革
- ②中長期的な将来を見据えた高校の改革
- ③卒業後を見据えた特別支援学校の改革

これに関わって、6月上旬に3千万円の予算規模で実施される「県立高校改革リーディングプロジェクト推進事業」の採択校発表があり、関高校を含めた10校が「教育改革重点推進校」(通称リーディングハイスクール)として指定されました。

関高校の提案は、「地域社会の期待と信頼に応える学校づくり」として併設型中高一貫校の設立を提案するもので、そのための調査・研究が認められた形です。

安藤校長からは、例年通りの進学率を達成し、後輩たちに繋いでいきたいと述べられ、また、10年以内の少子高齢化の中で高等学校教育の生き残りを見据え、10年から20年先を見た、教育が必要であるとの挨拶がありました。

その後議事に入り、平成24年度の事業報告と会計報告、平成25年度の事業計画案と予算案が審議され、満場一致で承認可決されました。

次に、平成25年度全国支部連絡協議会について審議され、関市内で9月に開くことが決定されました。それから、被災を含め災害時に関高OBとしてボランティア支援をしやすくするために、連絡網を作



連絡網を作ります。同窓会がますます発展し、また、同窓会会員の皆様のご活躍を祈念して